

令和5年3月24日

令和5年4月9日（日）投・開票

福井県議会議員立候補者 各位

特定非営利活動法人

福井女性フォーラム

代表理事 川村（菅井）純子

公開質問状の送付と回答依頼について

この度は、突然、書面にて失礼いたします。

私ども、特定非営利活動法人福井女性フォーラムは、女性や障害者の自立支援の事業などを行い、男女共同参画社会の形成および障害者等が生き甲斐を感じて快適に暮らせる社会の形成の促進に寄与することを目的として、平成21年（2009）より活動しています。

つきましては、来る統一地方選挙に福井県議会議員として立候補される皆様に、私たちの活動に関係する質問をさせていただき、その回答を公開することで、女性や子どもに関わる政策への関心を高めたいと考えております。

ご質問を別紙にてお届け致しますので、是非とも、設問へのお考えをお示しいただきますよう、お願い申し上げます。

お返し頂いたご回答は、当会のホームページ上にて公開させていただく予定であります。何卒、ご協力をお願い申し上げます。

尚、お忙しいところ恐れ入りますが、ご回答は4月5日までに、同封の返信用封筒にてご返送いただくか、QRコードのGoogleフォームにてお答えいただきますようお願いいたし

ます（データでのご回答をご希望の場合は、お手数ですが下記のメールアドレスにご連絡
ください。折り返し、回答様式を送付いたします）。



問い合わせ先・連絡先

特定非営利活動法人福井女性フォーラム

TEL 0776-55-1810

メールアドレス sakurahouse@cameo.plala.or.jp

アンケート用 QR コード

(質問内容)

質問1 福井県第4次男女共同参画計画について

令和4年度から、福井県第4次男女共同参画計画「ふくい“しあわせ実感”パートナープラン」に基づき、男女共同参画社会推進のための施策が実施されていますが、以下の2点についてお聞きします。

- 1) 福井県において、女性の首長や議員、行政分野でのリーダーを増やすためには、何が課題であるとお考えでしょうか。（「増やす必要はない。」とお考えの場合には、その理由をお聞かせください。）
- 2) 施策として「デートDV防止のための啓発」が挙げられていますが、県内の学校で十分な啓発教育が行われているとは言えません。同プランでは「次世代ファースト」を掲げていますが、とりわけSNSを通じた被害が若年層で急増している状況を鑑み、中学校卒業までにすべての子どもたちにデートDV防止教育が必要ではないかと考えますが、これについてのご意見をお聞かせください。

質問2 DV被害者支援について

DV防止法の改正案がこの通常国会に出される予定であり、久しぶりの大きな改正として期待が高まっています。当法人では、平成27年よりDV被害者のためのシェルター（一時保護施設）を運営しており、福井県より補助金の交付（令和3年度実績 109,320円）を受けております。

福井県におけるDV被害者支援の拡充について、ご意見をお聞かせください。

質問3 子どもの貧困対策について

あなたが議員になられた際の、子どもの貧困に対する施策を具体的に教えてください。

《回答例》

子ども食堂の拡充、経験格差の是正のための体験機会の充実、
児童養護施設への支援、子どもの居場所づくりへの支援、
ひとり親家庭への支援の充実 等

質問4 女性の貧困対策について

当法人では、シングルマザーの団体等と連携や情報交換などを行っております。コロナ禍による失業や減収といった経済的なダメージが、女性に対してより大きかったことは当事者の声からも明らかです。内閣府からも下記の報告書が発表されています。

あなたが議員になられた際の、女性の貧困に対する施策を具体的に教えてください。

《回答例》

雇用についての施策、個別支援（給付金、手当の増額等）、相談支援の拡充、
シングルマザーの実態把握や意見交換 等

【参照】 コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会 | 内閣府男女共同参画局
<https://www.gender.go.jp/kaigi/kento/covid-19/index.html>

質問5 「生命（いのち）の安全教育」について

令和5年度から全国の学校で、「子どもたちを性暴力の被害者にも、加害者にも、傍観者にもしない」ことを目的とした「生命（いのち）の安全教育」が始まります。

「生命（いのち）の安全教育」、または性教育について、県内の学校での推進について、ご意見をお聞かせください。

《回答例》

「生命（いのち）の安全教育」を含めた性教育を積極的に推進すべき／

性暴力防止の教育はよいが、それ以外の性教育は必要ない／よくわからない 等

質問6 LGBTQについての取り組みについて

昨年、越前市では「パートナーシップ宣誓制度」が導入されました。県としての同制度の導入について、賛成や反対などのご意見をお聞かせください。

また、公的機関や学校現場などにおいて、当事者が「いないもの」として扱われているケースもありますが、今後の施設の整備などの必要性や、性の多様性への理解促進の取り組みについて、ご意見をお聞かせください。

質問7 子ども条例について

現在、福井県内では越前市にのみ「子ども条例」が施行されておりますが、4月に「子ども家庭庁」が発足するにあたり、福井県でも条例等の整備が必要と考えます。この件についての、あなたのお考えをお聞かせください。

《回答例》

積極的にとりくみたい／会派で検討してとりくみたい／よくわからない 等

質問 8 「こどもまんなか社会」について

子ども家庭庁が提唱している「こどもまんなか社会」について、どのような認識を持っておられるか、ご自由に記述をお願いいたします。

《回答例》

これまでも積極的に子ども（小中高生など）と関わって意見交換をしている／
今後は取り組みたい／状況を見て判断する／今は必要性を感じない 等

質問 9

最後に、福井県政にかける想いをご自由にお書きください。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。
いただいたご回答は順次 HP にて公開していきます。 <https://www.fukuijyosei.com/>